

社会福祉法人 不二健育会

特別養護老人ホーム ケアポート板橋

南結希(栄養課 / 栄養士)

功 績 栄養課の栄養士として正社員で入職。一度退職したものの栄養課職員との関係性は続いており、深刻な人員不足となった際非常勤職員として再入職。調理に関わる全ての業務を栄養士のスキルをフルに活かし、即戦力になってくれました。職員間で正社員の推薦があり、ホーム長と面接。再び栄養課の栄養士として正社員となり勤務しております。

今年度初の試みである法人忘年会を施設内でおこなうことになり、栄養課で料理を振る舞う機会をいただきました。南は得意の担々麺をスープから手作りして準備、おでんの味付けもおこなうなど、中心となって活躍。参加者ご家族含め102名が楽しみ、一年を慰労する盛大な職員忘年会をマネジメントした功績。

推薦者氏名 三浦ルミ

推薦理由 忘年会終了後、沢山の職員から「美味しい食事を有難うございました」とサンキューレターをいただいたり声をかけていただきました。担々麺が一番おいしかったという意見が多く、そのたびに南に伝えました。そのことは本人と自信になり、他部署と関わるきっかけにも発展し、更にやりがいと成長の場へ繋がりました。

また、部署間を超えて和気あいあいと楽しんだ職員やご家族の笑顔は、ご利用者のキラキラ輝く笑顔に繋がっていくと思います。102名もの仲間を笑顔にしてくれたこの功績は理事長賞にふさわしいと思い、裏方で地道に頑張っている職員を是非評価していただきたく推薦させていただきます。

内 容

南は栄養課の正社員として勤務したのち、自己都合にて一旦退職となりました。同業種に再就職し、栄養士としての経験を積んで参りました。栄養課が深刻な人員不足になり、あらゆる求人活動を行って参りましたが応募は皆無の状況。当時、管理栄養士試験準備中であった南に、関係性が続いていた栄養課職員が出勤できる日だけでも勤務できないかと声をかけ、非常勤職員として再びケアポート板橋に再入職、力を貸してくれることとなりました。

南は調理工程が全て頭に入っており、ブランクを感じさせない即戦力としてご利用者の食事提供をすぐに支えてくれました。また仲間を大切にするので信頼も厚く、頼りになる職員でした。南の正社員として働きたいという強い意思と職員間の推薦もあり、ホーム長と面接、採用となり今に至ります。正社員となってからは、食材発注を担当。3名の担当と協力し、今では一人で作業ができるようになりました。担当が複数いることにより発注ミスを未然に防げたり、最小限にとどめることができ、発注ミスが減少し厨房業務の効率化に繋がっています。

今年度、初の試みとして法人忘年会を施設内でおこなうことになり、栄養課で料理を振る舞う機会をいただきました。初めてのことで、最初は戸惑いがあり思うように進みませんでした。南は他部署職員への貢献を「食」を通して実現したいという思いが強く、「温かい食べ物は人の心も暖かくする」と担々麺を提案。子供も多く参加することから辛みを抑え、食材の選定・発注し当日に備えました。

当日は、通常業務をしながら忘年会の準備。110食分あるので、麺が伸びないように、スープが冷めないように、美味しい状態で提供できるようにと、職員の為に厨房へ入ったまま自らは持て成す側に専念し、楽しそうに歓談する職員を眺め、「無事開催できてよかった。最幸せですね」と大盛況にて会を開催することができました。